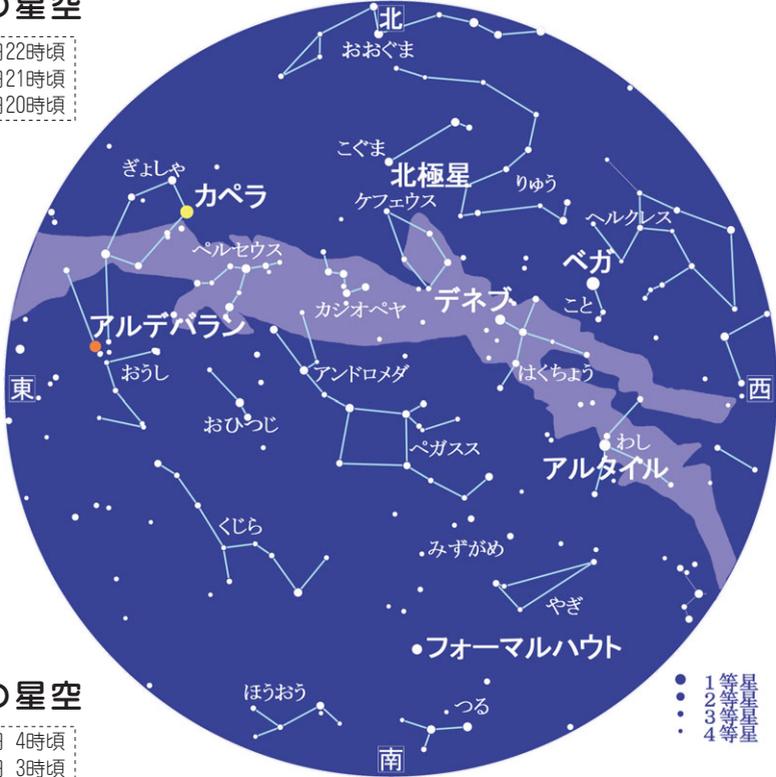




## ☆星空ガイド 10月16日～11月15日

### よいの星空

10月16日22時頃  
11月 1日21時頃  
15日20時頃



### あけの星空

10月16日 4時頃  
11月 1日 3時頃  
15日 2時頃



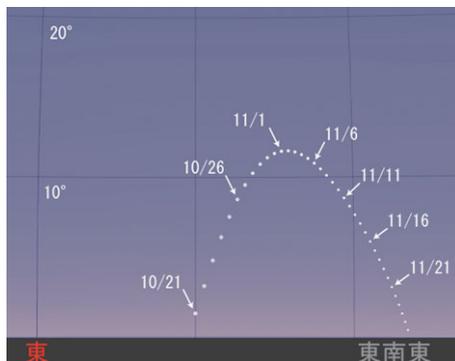
【太陽と月の出入り(大阪)】

月	日	曜	日の出	日の入	月の出	月の入	月齢
10	16	木	6:03	17:22	23:50	12:53	21.9
	21	火	6:08	17:16	3:25	15:44	26.9
	26	日	6:12	17:11	8:11	18:54	2.2
11	1	土	6:17	17:04	13:20	--:--	8.2
	6	木	6:22	17:00	16:40	5:15	13.2
	11	火	6:27	16:56	20:46	10:04	18.2
	15	土	6:31	16:53	--:--	12:39	22.2

※惑星は2014年11月1日の位置です。

## <水星が西方最大離角>

11月1日、水星が西方最大離角の位置にきます。水星は一番太陽に近いところを回っている惑星のため、太陽のすぐそばにしか見えません。しかしこの日の前後は、水星が太陽から西側に最も離れるので、日の出前、比較の見やすくなります。それでも水星の地平線からの高さは、日の出の30分前になっても10度程度しかありませんし、辺りはだんだん明るくなっていくので、見つけるのはかなり大変です。



明け方の水星の見え方(日の出30分前)  
(ステラナビゲーターにて作成)

## <ガリレオ衛星の相互食>

今年8月から来年の8月まで、木星のガリレオ衛星の相互食のシーズンになっています。これは4つのガリレオ衛星のうち、ある衛星がほかの衛星の影に入って暗くなったり、あるいは2つの衛星がぴったり重なったりする現象です。

10月31日、カリストの影の一部分がガニメデにかかるため、この間、ガニメデの明るさがやや暗くなります。なお、この日の相互食が起こるのは23時28分～1時49分の間ですが、大阪で木星が昇ってくるのは、11月1日の0時4分になってからです。この他、11月23日、11月26日、11月30日にもガリレオ衛星の相互食を見ることができます。

## [こよみと天文現象]

月	日	曜	主な天文現象など
10	16	木	●下弦(4時)/水星が内合
	18	土	月が最遠(404897km) 明け方に月と木星がならぶ
	19	日	明け方に月とレグルスがならぶ
	20	月	土用の入り
	22	水	オリオン座流星群極大のころ
	23	木	霜降
	24	金	●新月(7時)/金星が外合 北米などで部分日食(日本ではみられない)
	26	日	月とアンタレスがならぶ
	28	火	月と火星がならぶ
	31	金	●上弦(14時) カリストの影にガニメデが入る

月	日	曜	主な天文現象など
11	1	土	水星が西方最大離角(明け方の空に見やすい)
	3	月	月が最近(367879km)/文化の日
	4	火	水星とスピカがならぶ
	5	水	明け方4時ごろ月と天王星が接近
	7	金	○満月(7時)/立冬
	9	日	月とアルデバランが接近
	15	土	●下弦(0時)/月が最遠(404336km) 明け方に月と木星・レグルスがならぶ

江越 航(科学館学芸員)